

# **2023年版 実施要項**

**歴史検定・理科検定・日本語検定**

**～高校入試に向けた「実力アップ」～**



**秀英スクール**

# 2023年度 歴史検定・理科検定・日本語検定の受検案内

## 1 秀英スクールでの実施概要

英語検定・数学検定・漢字検定を「認定準会場」として長年実施し、多くの合格者を輩出してきました。そのおかげもあり、地域の中でも、検定を取得できる・検定対策のための勉強ができる学習塾として認知されるようになりました。そしてこれからも多くの小学生・中学生・高校生の検定合格者を輩出していく所存です。

検定を受検する生徒、または保護者の方々からは、「他教科の検定はないの?」「もしあったら受検したい」との声を多数いただいております。

**秀英スクールでは「歴史検定・理科検定・日本語検定」の「準会場認定」の許可校として、今年2023年も実施致します。**

秀英スクールでは現在、六検定体制として、さらなる検定取得の充実を図ってまいります。この受検案内は11月に実施する「歴史検定」「理科検定」「日本語検定」の内容を知っていただき、皆様に受検いただくために作成した資料となります。

**特に中学生は検定取得の種類を増やし、入試に向けた「内申書の内容向上」として、受検していただければ幸いです。**

## 2 歴史検定

「歴史能力検定」では、学校で学ぶ歴史知識を中心に、国内外で起こっているさまざまな事柄の歴史的背景などについて幅広く出題します。試験問題は1級から5級までのレベルごとに分かれています。3級からは「日本史」「世界史」に分かれていますので、ご自身の得意分野やレベルを選んで受験していただけます。

～検定試験の出題形式～

級・科目	出題形式	出題数	試験時間
1級 日本史・世界史	4肢択一問題・記述・論述問題	30問	50分
2級 日本史・世界史	4肢択一問題・記述問題	50問	50分
3級 日本史・世界史	4肢択一問題	50問	50分
準3級 日本史	4肢択一問題	50問	50分
4級 歴史基本	4肢択一問題	50問	50分
5級 歴史入門	3肢択一問題	40問	50分

※準会場では「1級」は受験できません。「**2級**」までとなります。

◎受検検定級の目安(受検可能な学年等)

- ・5級 小学校での歴史の履修が終わっている。または、小学校で学ぶ程度の歴史知識はあると思う人向け。
- ・4級 中学校での歴史の履修が終わっている。中学校で学ぶ程度の基本的な歴史知識はあると思う人向け。
- ・準3級 中学校で歴史は得意科目であり、教科書の内容だけでは少し物足りなく感じている人向け。
- ・3級(日本史・世界史は別) 高校での歴史の履修が終わっている。または、高校で学ぶ程度の歴史知識はあると思う人向け。
- ・2級(日本史・世界史は別) 高校で歴史は得意科目であり、教科書の内容だけでは少し物足りなく感じている。記述問題も出題。

◎合格基準

**全問題数の60%以上**(多少変動あり) ※5級→24問以上で合格。2級～4級→30問以上で合格。

◎2023年度試験日

**2023年11月25日(土)** 実施場所:秀英スクール校舎。(試験時間は申込書に記載しております)

歴史検定の問題例（4級歴史基本より(中学校卒業レベル)）

○明治時代の外交に関する【A】～【C】の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

【A】(ア)とは、1871年、相互の治外法権を認めあうなど対等の条約を結んだが、日本は1874年に(α)琉球が日本領であることを(ア)に認めさせるために台湾に出兵し、1879年に琉球を沖縄県とした。

☆問1 空欄(ア)にあてはまる国名として正しいものを、次の1～4のうちから一つ選べ。

- 1.中国(清) 2.大韓帝国 3.オランダ 4.イギリス 答え1

☆問2 下線部(α)に関連して、最後の琉球国王として正しいものを、次の1～4のうちから一つ選べ。

- 1.溥儀(ふぎ) 2.シャクシャイン 3.尚泰 4.孫文 答え3

【B】幕末にロシアと結んだ(イ)では、択捉島から南を日本の領土と定めたが、1875年に千島全島を日本の領土とするかわり、樺太全部をロシアの領土とした。太平洋戦争後も現在にいたるまで、ロシアは択捉島から南の千島列島を統治している。

☆問3 空欄(イ)にあてはまる語句として正しいものを、次の1～4のうちから一つ選べ。

- 1.修好通商条約 2.通商航海条約 3.ポーツマス条約 4.和親条約 答え4

【C】いわゆる「鎖国」の方針をとっていた(ウ)に対し、(b)西郷隆盛らは武力を用いて開国させることを主張した。江華島事件をきっかけに、1876年、日本は(ウ)に迫って不平等条約を結んだ。

☆問4 空欄(ウ)にあてはまる国名として正しいものを、次の1～4のうちから一つ選べ。

- 1.中華民国 2.大韓帝国 3.朝鮮国 4.中華人民共和国 答え3

☆問5 下線部(b)に関連して、西郷隆盛が戦死した戦争の名称として正しいものを、次の1～4のうちから一つ選べ。

- 1.薩英戦争 2.戊辰戦争 3.西南戦争 4.日露戦争 答え3

3 理科検定

「理科検定」は学年度の復習のためでも、次年次の先取りでも、学習効果の分かりやすい検定です。「理科検定」の検定基準は次代を担う全国統一のスタンダードとしての検定基準であり、毎回の学習指導要領の改訂を受けて、理科の4分野としての基礎と応用を検定基準に反映させています。

◎出題範囲と構成

階級	問題数	検定時間	出題範囲
物理2級・化学2級・生物2級・地学2級(高2レベル)	10問	70分	高校基礎
理科検定3級(中3レベル)	20問	50分	中学3年
理科検定4級(中2レベル)	20問	50分	中学2年
理科検定5級(中1レベル)	20問	50分	中学1年
理科検定6級(小6レベル)	15問	45分	小学6年
理科検定7級(小5レベル)	15問	45分	小学5年
理科検定8級(小4レベル)	15問	45分	小学4年

・合格基準

試験の合格基準は 70%です。(50%以上 70%未満は準級での合格となります。)

◎検定階級と検査内容

検定階級	学年	検査内容
理科検定 2 級(科目別)	高校基礎	物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎
理科検定 3 級	中 3	第 1 分野:運動とエネルギー 化学変化とイオン 科学技術と人間 第 2 分野:生命の連続性 地球と宇宙 自然と人間
理科検定 4 級	中 2	第 1 分野:電流とその利用 化学変化と原子・分子 第 2 分野:動物の生活と生物の変遷 気象とその変化
理科検定 5 級	中 1	第 1 分野:身近な物理現象 身の回りの物質 第 2 分野:植物の生活と種類 大地の成り立ちと変化
理科検定 6 級	小 6	物質・エネルギー:燃焼の仕組み 水溶液の性質 てこの規則性 電気の利用 地球・生命:人体のつくりと働き 植物の養分と水の通り道 生物と環境 土地のつくりと変化 月と太陽
理科検定 7 級	小 5	物質・エネルギー:物の溶け方 振り子の運動 電流のはたらき 地球・生命:植物の発芽、成長、結実 動物の誕生 流水のはたらき 天気の変化
理科検定 8 級	小 4	物質・エネルギー:空気と水の性質 金属、水、空気と温度 電流のはたらき 地球・生命:人体のつくりと運動 季節の生物 天気の様子 月と星

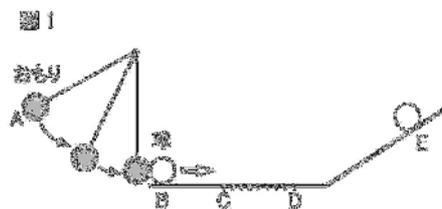
※出題範囲は前学年の内容も含まれますので、注意してください。

◎2023 年度試験日

**2023 年 11 月 18 日(土)** 実施場所:秀英スクール校舎。(試験時間は申込書に記載しております)

◎理科検定の出題例(理科検定 3 級 検定試験問題 (中学 3 年生レベル))

☆図 1 のように、糸につけたおもりを A 点まで引き上げてから静にはなし、B、B、B 点で静止していた球に衝突させました。球は水平面上をころがり、斜面上の E 点までのぼりました。これについて、次の問いに答えなさい。  
ただし、空気の抵抗や摩擦は考えないものとします。



◎おもりの A 点での力学的エネルギーと B 点での力学的エネルギーについて適切な文を次ア～中から 1 つ選び、記号で答えよ。

- ア A 点から B 点に移動する間増加と減少をし、B 点での力学的エネルギーは 0 になる。
- イ A 点から B 点に移動する間エネルギーが減少し、B 点での力学的エネルギーは 0 になる。
- ウ A 点での力学的エネルギーは 0 で、A 点から B 点に移動する間に力学的エネルギーが増加する。
- エ A 点から B 点に移動する間、力学的エネルギーは一定である。

☆図 3 は、球が斜面上をのぼっているときストロボ写真を模式的に示します。

◎球にはたらく力と球の運動の様子について正しく述べた文を、次のア～エの中から 1 つ選び、記号で答えなさい。



ア 球には何も力がはたらいていないために、斜面をのぼっている。

イ 球には進む向き力がはたらいているために、斜面をのぼっている。

ウ 球には進む向き力がはたらいていて、その力と斜面に沿った下向きがつり合っているために、しだいに遅くなっている。

エ 球には斜面に沿った下向きの力がはたらいているために、しだいに遅くなっている。

#### 4 日本語検定

日本語を使うすべての人のための検定です。普段私たちが何気なく使っている日本語ですが、思わぬ勘違いや思い違いも多く見られます。日本語検定は、日本語を正しく使えるようになるための手立てとなります。

◎受検することで得られるメリット・長所

- メリット① 学力向上に使えます! 正しい日本語の使い方を知り、会話や本にある言葉の「読み解く力」を養います。
- メリット② 自己判断力の強化に! 考えたことを、より多くの言葉で言語化することで、深く考えることができます。
- メリット③ 表現力の向上に使えます! 沢山の語彙を知ることで、表現の幅も広がり、コミュニケーション力が高まります。
- メリット④ 自分の印象アップに! 丁寧で正しい表現は、目上の方や友達に良い印象を与え、プレゼンテーションでも相手に良い印象をもたらします。
- メリット⑤ 就職活動を有利に! 正しい敬語、正しい言葉遣いは、面接官に好印象を与えます。また、認定者を優遇する企業も数多くあります。
- メリット⑥ 表現力の向上に! たくさんの語彙を理解すると表現の幅も広がり、正確に伝えることができ、コミュニケーション力が高まります。

◎検定級の目安

1級-社会人レベル 2級-大学卒業程度 3級-高校卒業程度 4級-中学校卒業程度 5級-小学校卒業程度

6級-小学校4年修了程度 7級-小学校2年修了程度

◎合格得点・判断基準(日本語検定 ホームページより)

受検級の目安		受検級の目安							
受検級	認定級	社会人のレベル	受検級の目安						
			社会人	大学生	高校生	中学生	小学校高学年	小学校低学年	
1級	1級または準1級	社会人上級レベル							
2級	2級または準2級	大学卒業～社会人中級レベル							
3級	3級または準3級	高校卒業～社会人基礎レベル							
4級	4級または準4級	中学校卒業レベル							
5級	5級または準5級	小学校卒業レベル							
6級	6級または準6級	小学校4年生レベル							
7級	7級または準7級	小学校2年生レベル							

受検級	認定級	総合得点率	領域別得点率
1級	1級	80%程度以上	50%以上
	準1級	70%程度以上	
2級	2級	75%程度以上	
	準2級	65%程度以上	
3級	3級	70%程度以上	
	準3級	60%程度以上	
4級	4級	70%程度以上	
	準4級	60%程度以上	
5級	5級	70%程度以上	
	準5級	60%程度以上	
6級	6級	70%程度以上	
	準6級	60%程度以上	
7級	7級	70%程度以上	領域なし
	準7級	60%程度以上	

※3級までは合格基準 70%で合格。60%で準合格になります。完全に合格するためには70%を超える得点が必要となる。

◎検定問題 出題単元(ほぼ選択式の問題。漢字のみ書き取り有)

- ①敬語 ②文法(言葉のきまり) ③語彙 ④言葉の意味 ⑤表記 ⑥漢字 ⑦総合問題

◎2023 年度試験日

**2023 年 11 月 11 日(土)** 実施場所:秀英スクール校舎 (試験時間は申込書に記載しております)

